

交通事故発生状況(令和7年11月末)

★交通事故の発生状況(県内及び赤穂警察署管内)

区分	年別	11月中			11月末		
		令和7年	令和6年	増減	令和7年	令和6年	増減
兵庫県内	人身事故	1,196	1,352	-156	13,011	14,113	-1,102
	死者数	10	11	-1	86	97	-11
	傷者数	1,412	1,601	-189	15,320	16,694	-1,374
	物件事故	11,656	11,580	76	125,312	122,965	2,347
赤穂警察署管内	人身事故	12	15	-3	116	142	-26
	死者数	0	0	0	1	2	-1
	傷者数	14	19	-5	141	177	-36
	内重傷者数	1	3	-2	12	14	-2
	物件事故	106	75	31	929	897	32
交通事故総数		118	90	28	1,045	1,039	6

【兵庫県内及び赤穂警察署管内の交通事故発生状況】

令和7年11月末における県内の人身事故は、昨年と比較して減少しています。

死亡事故は減少しているものの、高い水準が続いている。(死者数86人のうち高齢者は49人)

赤穂警察署管内では人身事故は減少、物件事故は増加しています。

人身事故の約64パーセントは、交差点や交差点付近で発生しています。

引き続き交差点では、安全速度と前方・左右の安全確認を、一時停止がある交差点では確実に一時停止をして通過するようにしましょう。

11月末の県内の人身事故は13,011件

うち高齢者の関係する事故は4,624件(約35%)

11月末の赤穂市内の人身事故は116件

うち高齢者の関係する事故は70件(約60%)



赤穂警察署管内の事故分析(令和7年11月末)

○違反別

	合計	車両														歩行者					小計	信号無視	直前・直後横断	飛出し	その他				
		小計	信号無視	通行区分	最高速度	横断等禁止	車間不保持	進路変更禁止	追越し	右折	優先通行妨害義務	交差点安全進行	歩行者妨害等	徐行	一時不停止	酒酔い運転	ハンドル等操作不適	前方不注視	安全不確認	その他	不明								
R7	116	116	2	4	2	3	9	4	1	0	3	10	7	6	3	4	0	21	0	2	23	9	0	3	0	0	0	0	0
R6	142	142	8	6	0	0	5	5	2	0	6	16	7	7	7	1	14	0	4	28	13	3	3	0	0	0	0	0	0
増減	-26	-26	-6	-2	2	3	4	-1	-1	0	-3	-6	0	-1	-4	-3	-1	7	0	-2	-5	-4	-3	0	0	0	0	0	0

○時間別

	昼間							夜間							合計
	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	小計	18~20	20~22	22~24	0~2	2~4	4~6	小計	
R7	14	15	13	22	16	22	102	8	3	1	2	0	0	14	116
R6	18	24	25	19	20	19	125	7	5	2	2	0	1	17	142
増減	-4	-9	-12	3	-4	3	-23	1	-2	-1	0	0	-1	-3	-26

○事故類型別

	人対車両		自転車対車両		車両相互							単独	列車	合計
	横断中	その他	出合頭	その他	追突	出合頭	右折時	左折時	正面衝突	その他				
R7	8	4	19	10	21	17	13	2	3	12	7	0	116	
R6	13	6	24	18	31	19	9	1	7	8	6	0	142	
増減	-5	-2	-5	-8	-10	-2	4	1	-4	4	1	0	-26	

○交番・駐在所別

	赤穂駅前	塩屋	新田	折方	福浦	大橋	御崎	坂越駅前	高谷	高雄	有年	合計
件数	40	14	10	1	1	20	3	8	1	2	16	116

【赤穂警察署管内の交通事故分析】

○違反別

一時不停止と前方不注視が原因の事故が多発しています。

一時停止や徐行は確実に!! 脇見は厳禁!!

○時間別

昼間帯と夕暮時に事故が集中しています。

特に12~14時、16~18時に事故が多発!!

○事故類型別

追突や出合頭の事故が多くなっています。

交差点や交差点付近では安全確認を!!

高齢者の方は、ひと呼吸おいて左右の安全確認を!

令和6年中、赤穂市内で149件の人身事故が発生

うち高齢者が関係する事故は78件(約52%)